



# 災害を及ぼす気象に注意!

初夏から秋にかけては、台風や前線の影響で大雨、洪水、暴風などによる自然災害が発生しやすくなります。台風や豪雨はある程度進路や規模などを予測できるため、普段から気象情報に注意しましょう。気象や防災に関する情報はテレビやラジオのほか、以下のインターネットサイトなどからも入手できます。

<b>防災情報全般</b> (警報・注意報・地震・竜巻など)	<b>気象情報</b>	<b>雨量・水位情報</b>	<b>土砂災害警戒情報</b>
<b>北海道防災ポータル</b>	<b>気象庁 帯広測候所</b>	<b>国土交通省 川の防災情報</b>	<b>北海道土砂災害 警戒情報システム</b>
PC・スマートフォン <a href="https://www.bousai-hokkaido.jp/">https://www.bousai-hokkaido.jp/</a>	PC・スマートフォン <a href="https://www.jma-net.go.jp/obihiro/">https://www.jma-net.go.jp/obihiro/</a>	PC・スマートフォン <a href="https://www.river.go.jp/">https://www.river.go.jp/</a>	スマートフォン <a href="https://www.njwa.jp/hokkaido-sabou/sp/">https://www.njwa.jp/hokkaido-sabou/sp/</a>
北海道防災  検索	帯広測候所  検索	川の防災  検索	北海道 土砂災害  検索

## 雨の強さと降り方

<b>やや強い雨</b> ザーザーと降る雨。 地面一面に水たまりができ、地面からの跳ね返りで足元が濡れ、話し声が聞き取りにくくなります。	<b>強い雨</b> どしゃ降りの雨。 傘をさしても濡れてしまうほど雨で、側溝や下水、小さな川があふれ、小規模のがけ崩れなどの心配があります。	<b>激しい雨</b> パケツをひっくり返したような雨。 河川の氾濫をはじめ、土石流などが起きやすく、多くの災害が発生するおそれがあります。車の運転も危険です。	<b>非常に激しい雨</b> 滝のように降る雨。 河川の氾濫をはじめ、土石流などが起きやすく、多くの災害が発生するおそれが強く、厳重な警戒が必要となります。	<b>猛烈な雨</b> 息苦しくなるような圧迫感のある雨。 雨による大規模災害が発生するおそれが強く、厳重な警戒が必要となります。
1時間に 10~20mm未満	1時間に 20~30mm未満	1時間に 30~50mm未満	1時間に 50~80mm未満	1時間に 80mm以上の雨

## 風の強さと吹き方

<b>やや強い風</b> 風に向かって歩きにくくなり、樹木全体や電線が揺れ始めます。高速運転時は横風に流される感覚を受けます。	<b>強い風</b> 風に向かって歩けなくなり、転倒する人も出ます。看板やトタン板が外れ始め、高所での作業は極めて危険です。	<b>非常に強い風</b> 何かにつかまっているいと立っていられません。通常速度による運転が困難になり、飛来物にも注意が必要です。	<b>猛烈な風</b> 細い木が折れたり、根の張っていない木が倒れ始めます。屋根材や看板が落下・飛散し、道路標識が傾きます。
風速10~15m/s	風速15~20m/s	風速20~25m/s	風速25~30m/s以上

※風速は10分間の平均風速です。最大瞬間風速は平均風速の約1.5倍~3倍以上になることがあります。



# 浸水被害に注意!

気象庁から注意報・警報が発表されるほど雨が降ると、洪水や家屋浸水などの災害が発生する場合があります。また水の力はとても強く、大雨による浸水被害が起こった場合、人や車は簡単に押し流されてしまいます。大雨が予想される時は、水辺に近づかないようにしましょう。

**氾濫発生!!**

**水位の危険度**

警戒レベル5 **緊急安全確保の発令** ※災害が発生していることを把握した場合に、可能な範囲で発令されます。

警戒レベル4 **氾濫危険水位** **「避難指示」の発令** ※P13をチェック

警戒レベル3 **避難判断水位** **「避難指示」の発令(利別・川合・千代田・豊田地区)** **「高齢者等避難」の発令**

警戒レベル2 **氾濫注意水位** **氾濫情報に注意してください!**

警戒レベル1 **水防団待機水位**

ふだんの水位

**堤防**

**河川敷**

**池田町の河川増水による避難情報は、十勝川・利別川・十弗川の水位状況により発令されます。**

**水防団待機水位**

大雨などにより、この水位を超えると水防関係機関が水防活動の準備に入ります。

**氾濫注意水位**

洪水注意情報の基準となり、災害のおそれがある水位です。この水位を超えると水防関係機関が出動します。

**避難判断水位**

利別・川合・千代田・豊田地区は「避難指示」、その他の地区は「高齢者等避難」の発令基準となる水位です。

**氾濫危険水位**

「避難指示」等の発令基準となり、家屋浸水等の被害を生じる氾濫のおそれがある水位です。

テレビ、ラジオなどの最新の気象・洪水情報に注意し、警戒を強めてください。また、避難に時間要する人(高齢者、障がいのある方、乳幼児等)とその支援者は避難の準備を整えましょう。

速やかに避難所へ避難しましょう。外出することでかえって命に危険が及ぶような状況では、近くの安全な場所や、自宅内より安全な場所に避難しましょう。

## 自宅の浸水対策

～ 家にあるものを利用して浸水防止～

**簡易水のうを利用して**

ゴミ袋を2重にして中に半分程度水を入れ、袋の口をしばると簡易水のうが出来ます。

ゴミ袋を2重 水は半分くらい 簡易水のう

**簡易止水板を設置**

水のうやポリタンクを長めの板等と組み合わせて簡易止水板を設置し、浸水を防ぎます。

長めの板 ドア 水のう 簡易止水板

**プランターやポリタンクを利用**

プランターやポリタンクを並べてレジャーシートで包み、浸水を防ぎます。

ダンボール等に入れる レジャーシートで包む プランター ポリタンク